

「前期の実効税率と当期の税負担率との差異」の計算式 (平成25年度eTaxEffect[2014年01月版])

「注記:法定実効税率と税効果計算適用後の法人税等の負担率との差異の内訳」の「前期の実効税率と当期の税負担率との差異」欄には、前期末の繰延税金資産・負債（「財務諸表等からの転記データ」で入力）と前期末の一時差異・繰越欠損金に、「当期の税額計算における実効税率」を乗じた金額との差額です。

具体的には、以下の計算結果です。

なお、各金額の計算における円未満の端数は四捨五入します。

※以下の条件をすべて満たす会社の場合は、各レポーティング・パッケージの「前期末残高」列の金額を使用します。

- ・「企業グループ情報」で「当期の税額計算と税効果計算の両方を行う」と設定している。
- ・「会社情報」で「適格合併に係る合併法人等に該当する」にチェックがついている。

「前期の実効税率と当期の税負担率との差異」

= ① - ②

①前期末の繰延税金資産・繰延税金負債

= 「前期末の繰延税金資産 (A)」

- 「前期末の繰延税金資産 (評価差額分) (B)」
- 「前期末の繰延税金資産 (繰越外国税額控除額等分) (C)」
- 「前期末の繰延税金資産 (繰越税額控除限度超過額分) (D)」
- + 「前期末の評価性引当額 (E)」

「前期末の繰延税金資産 (A)」

= RP「財務諸表等からの転記データ」の

「繰延税金資産・負債等」タブの

- 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の「繰延税金資産 (流動資産)」
- + 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の「繰延税金資産 (投資その他の資産)」
- + 「前期末の土地再評価にかかる繰延税金資産・繰延税金負債」の
「繰延税金資産 (流動資産)」
- + 「前期末の土地再評価にかかる繰延税金資産・繰延税金負債」の
「繰延税金資産 (投資その他の資産)」
- 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の「繰延税金負債 (流動負債)」
- 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の「繰延税金負債 (固定負債)」

- － 「前期末の土地再評価にかかる繰延税金資産・繰延税金負債」の
「繰延税金負債（流動負債）」
- － 「前期末の土地再評価にかかる繰延税金資産・繰延税金負債」の
「繰延税金負債（固定負債）」

「前期末の繰延税金資産（評価差額分）（B）」

＝ R P「財務諸表等からの転記データ」の

「繰延税金資産・負債等」タブの

「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（流動資産）（うち、繰延ヘッジ損益分）」

＋ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（流動資産）（うち、その他有価証券評価差額分）」

＋ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（投資その他の資産）（うち、繰延ヘッジ損益分）」

＋ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（投資その他の資産）（うち、その他有価証券評価差額分）」

－ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金負債（流動負債）（うち、繰延ヘッジ損益分）」

－ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金負債（流動負債）（うち、その他有価証券評価差額分）」

－ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金負債（固定負債）（うち、繰延ヘッジ損益分）」

－ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金負債（固定負債）（うち、その他有価証券評価差額分）」

「前期末の繰延税金資産（繰越外国税額控除額等分）（C）」

＝ 「繰延税金資産・負債等」タブの

「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（流動資産）（うち、繰越外国税額控除額等分）」

＋ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（投資その他の資産）（うち、繰越外国税額控除額等分）」

「前期末の繰延税金資産（繰越税額控除限度超過額分）（D）」

＝ 「繰延税金資産・負債等」タブの

「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（流動資産）（うち、繰越税額控除限度超過額分）」

＋ 「前期末の繰延税金資産・繰延税金負債」の

「繰延税金資産（投資その他の資産）（うち、繰越税額控除限度超過額分）」

「前期末の評価性引当額（E）」
 = R P「財務諸表等からの転記データ」の
 「繰延税金資産・負債等」タブの
 「前期末の評価性引当額」の「評価性引当額」
 + 「前期末の評価性引当額」の「土地再評価分（流動資産）」
 + 「前期末の評価性引当額」の「土地再評価分（投資その他の資産）」

②当期の税負担率分の繰延税金資産・繰延税金負債

= 「将来減算一時差異の当期の税負担率分（F）」
 - 「将来加算一時差異の当期の税負担率分（G）」
 + 「繰越欠損金等の当期の税負担率分（H）」

「将来減算一時差異の当期の税負担率分（F）」
 = 「将来減算一時差異（流動）の当期の税負担率分（a）」
 + 「将来減算一時差異（固定）の当期の税負担率分（b）」
 - 「将来減算一時差異（うち、評価差額分）（流動）の当期の税負担率分（c）」
 - 「将来減算一時差異（うち、評価差額分）（固定）の当期の税負担率分（d）」

「将来減算一時差異（流動）の当期の税負担率分（a）」
 = 「一時差異残高確認表」の
 「【将来減算一時差異合計】（うち、流動分）」の「前期決算時残高」
 × 「法定実効税率(注記用)タブ／(法人税分+住民税分+事業税等分)」

「将来減算一時差異（固定）の当期の税負担率分（b）」
 = 「一時差異残高確認表」の
 「【将来減算一時差異合計】（うち、固定分）」の「前期決算時残高」
 × 「法定実効税率(注記用)タブ／(法人税分+住民税分+事業税等分)」

「将来減算一時差異（うち、評価差額分）（流動）の当期の税負担率分（c）」
 = 「一時差異残高確認表」のうち、
 特殊一時差異「繰延ヘッジ損益」の将来減算一時差異（流動）の
 「前期決算時残高」
 × 「法定実効税率(注記用)タブ／(法人税分+住民税分+事業税等分)」
 + 「一時差異残高確認表」のうち、
 特殊一時差異「その他有価証券評価差額」の
 将来減算一時差異（流動）の「前期決算時残高」
 × 「法定実効税率(注記用)タブ／(法人税分+住民税分+事業税等分)」

「控除対象個別帰属調整額等の当期の税負担率分（j）」
＝ R P 「控除対象個別帰属調整額等」の
「前期決算時残高」列の「合計」
× 「法定実効税率(注記用)タブ／控除対象個別帰属調整額等
（住民税分の下段）」

「事業税の欠損金の当期の税負担率分（k）」
＝ R P 「事業税の欠損金」の
「前期決算時残高」列の「合計」
× 「法定実効税率(注記用)タブ／事業税等分」